

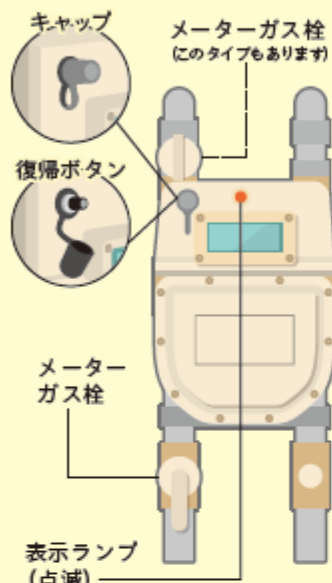
そんなときは…

あれっ!? ガスが出ない!

ガスメーターをご確認ください

- ガスメーター(マイコンメーター)は、ガス漏れや震度5相当以上の地震を感知した場合等において、自動的にガスを止め、ガスメーターの表示ランプが赤く点滅します。
- ガス漏れの疑いもありますので、ガス臭くないか十分確認してください。
- ガス臭い場合は、ガス事業者へご連絡ください。
- ガス臭くない場合は、以下の手順に従って操作いただければ、ガスの供給を再開できます。

ガスメーターの復帰方法



1 ガスコンロ・暖房・お湯すべてのガス機器を止める。(ガスメーターの元栓(メーターガス栓)では止めない。)



2 メーターガス栓が開いていることを確認してください。復帰ボタンのキャップを左に回して外す。(キャップが無いタイプもあります。)



3 復帰ボタンを奥までしっかり押して、すぐ手を離す。(ボタンは元に戻り、赤ランプは再び点滅。)(キャップを元に戻す。)



4 ガスを使わず(お湯も出さないでください。)、約3分待つ。(ガスメーターがガス漏れがないかどうかを確認しています。)3分経過後に再度ガスメーターの表示ランプを確認し、点滅が消えていればガスが使えます。

※3分経過後もガスが止まったままで赤ランプが点滅している場合は、ガス機器の止め忘れやガス漏れが考えられますので、もう一度ガス栓の閉め忘れやガス機器の止め忘れがないか確認してください。

※確認後に再度操作しても復帰しない場合は、ガス漏れの疑いがありますので、ガス事業者までご連絡ください。

ガスメーターには「**ガスのご使用量を測る**」役割と、「**皆さまの安全を見守る**」役割があります

安全に使っていただくために、こんな時にガスを止めます

ガス機器の使い方によっては、このような安全機能が働く場合もありますのでご注意ください。(暖房機の長時間使用など)

ガスが異常に流れた時

ガス栓の誤開放やゴムホースの抜けなど



ガスを異常に長時間使用した時

器具の消し忘れなどで一定のガスを連続して長時間使用するとガスを止めます



ガス使用中に強い揺れを感じた時

地震などで、感震器が震度5相当以上の揺れを感知するとガスを止めます



わずかなガスが長期間流れ続けると警告表示をします

微量のガス漏れや口火使用など、30日以上連続してガスが流れ続けると警告表示をします(赤いランプ点滅)



普段からメーターの位置を確認してください



マンション・アパートの場合



一戸建ての場合

このようにガスメーターは安全を普段から見守っていますので、マイコンメーターの元栓は通常時は閉めないでください。ガス漏れ警報が正しく機能しないことがあります。

ガスが出ない時の対処法はコチラ



わが家から
動画を見よう